

# 高浜原発再稼働

## 「役員見直し前提」

### 町長、1・2号機めぐり

関西電力の役員らが福井県高浜町の元助役・森山栄治氏（故人）から金品を受領していた問題で、野瀬豊・高浜町長は8日、朝日新聞の取材に応じた。40年超運転の認可を得た高浜原発1、2号機について、関電の役員と組織態勢の見直しが再稼働を判断する前提になると述べ、「現状では再

稼働は認められない」と明言した。

▼29面＝厳しく批判  
金品受領問題の発覚後、原発の再稼働について直接影響が及ぶ発言は初めて。原発が立地する自治体の首長によるこうした発言は、極めて異例だ。

高浜1、2号機は20年の運転延長が決まり、1号機

は来年5月、2号機は21年1月、安全対策工事が終わる予定。だが、野瀬町長は「経営陣が責任を取り、組織を見直さない限り判断す

る状況は整わない」とし、現状の対応にとどまれば再稼働に向けた「地元同意はない」と述べた。

（室矢英樹）

# 原発と 関電 マネー

# 前時代的やりとりに不信 シヤンシヤン済まされぬ

## 高浜町長、関電経営陣を批判

「(原発の)再稼働を判断できる状況はない」。8日、福井県高浜町の野瀬豊町長は朝日新聞の取材に対し、関西電力が40年超運転の認可を受けて再稼働をめざす高浜原発1、2号機について、現状のままでは再稼働に同意しないと明言した。関電の役員らによる金品受領問題について「原子力への不信感を増大させ、地元への信頼を損ねた」と述べ、経営陣を厳しく批判した。



野瀬豊町長

野瀬町長は洋菓子職人、町議を経て、2008年に初当選。現在3期目。11年の東京電力福島第一原発の事故後、高浜3、4号機のプルサーマル発電、運転差し止めを認めた大津地裁の仮処分決定、高浜1、2号機の運転延長の認可などの対応にあたり、原発の再稼働を容認してきた。

関電に金品を提供した森山栄治氏(故人)は1977、87年に助役を務めた。野瀬町長は森山氏について「長く助役を務め、高浜3、4号機の誘致で力を発揮した有力者というよりは地元、関電では周知の事実だった」と指摘しつつ、「森山が、亡くなった後に表に出ない金品のやりとりがあった(元)を知ることがある」と話した。

### ▼一面参照

また、森山氏は86年から町都市計画審議会委員、87年から町教育委員を務めたが、10年に両委員を退任。野瀬町長は「私の1期目途中から行政にかかわったことは一切ない」として町行政への関与を否定した。

政に協力を求め、裏で特定の有力者やとりとりにしていた。いびつな三元性の構図で、とても許されない。立地自治体の信頼を大きく損ねた」と非難した。

「3・11の事故で原子力の安全性、信頼性が損なわれた中で、前時代的やりとりが、電力会社と特定の有力者で行われていた」と指摘し、「再び原子力への不信感を引き起こした意味でも、関電の経営陣の責任は重い」と批判した。



### ■高浜原発1、2号機をめぐる動き

1966年	高浜町議会が原発誘致を決議
74年	1号機が営業運転開始
75年	2号機が営業運転開始
2011年	東京電力福島第一原発事故発生。高浜1号機、2号機とも定期検査入りのため運転を停止(現在まで停止中)
16年	運転開始から40年を超えた1、2号機の運転期間の20年延長を認めないよう求め、住民らが国を相手取り名古屋地裁に提訴(後に「認可取り消し」に訴えを変更)。原子力規制委員会は運転延長を認可。関電役員らの金品受領問題が発覚
19年	
20年	1号機の安全対策工事が完了
予定	2号機の安全対策工事が完了
21年	

あり、とても再稼働に向けた判断はできる状況になりに。このまま、「シヤンシヤン」で済ませよう」とすれば、地元として再稼働は認めない」と語った。

受領した役員への処分が減給や厳重注意にとどまらなかったことについても「納得できない」と批判。そのうえもあり、とても再稼働に向けて「関電が」言葉で「信頼回復を」と訴えても、現状では信じるのは難しい。どう再発を防いでいくのか。見える形で組織を一新する必要がある」と訴えた。

さらに、関電の岩根茂樹社長と会談し、今後の対応について説明を求める意向も示した。

## 元助役の町政影響 調査委で検証へ

関西電力の役員らが福井県高浜町の元助役・森山栄治氏(故人)から金品を受領していた問題で、高浜町は近く調査委員会をつくる方針を決めた。野瀬豊町長は「この際、森山氏にかかわった職員、公共工事の契約

関西電力の金品受領問題に抗議するため、関西地域の市民らでつくる「原発うごかすな! 実行委員会@関西・福井」が8日、野瀬豊町長宛てに申入書を提出した。役場前には約70人が集まり、「関電に原発を動かす資格はない」と声を上げた。写真、野崎智也撮影。申入書では、町の元助役が関係していたことから「町が疑惑にあふれた原発マネーの影響を受けた」と指摘。「運転に関する同意を再審議してください」と求めた。(野崎智也)

### 「原発動かすな」役場前デモ

約を調べ、問題点がなかったか、徹底的に検証する」としている。外部の有識者を含めた調査委を月内に設置。野瀬町長は委員に加わらない。

町によると、森山氏が町助役を務めた1980年代前後から課長級以上を務めた現役職員とOBら数十人を対象に聞き取りを進め、役場内での影響力や森山氏から金品を受領したケースがないか調べる。また、町が発注した公共工事について、金品受領問題で資金の提供元となったとされる土木建築会社「吉田開発」(高浜町)が請け負った工事の契約も調査する。

町は早ければ11月以内をめどに調査報告書をもとめ、公表する方針。

(室矢英樹)